



CHAPTER 3

シャーシの設置手順

この章では、Cisco 1800 シリーズ fixed-configuration ルータを卓上または壁面に設置する手順について説明します。この章の内容は次のとおりです。

- 「シャーシのセットアップ」(P.3-1)
- 「シャーシのアース接続の取り付け」(P.3-3)



(注)

記載されている警告の訳文を確認するには、このデバイスに付属の『*Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco 1800 Integrated Services Routers (Fixed)*』を参照してください。



警告

この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。ステートメント 1030



警告

この装置は、出入りが制限された場所に設置されることを想定しています。出入りが制限された場所とは、特殊なツール、ロックおよびキー、または他のセキュリティ手段を使用しないと入室できない場所を意味します。ステートメント 1017

シャーシのセットアップ



警告

オン/オフスイッチのあるシステムを扱う場合は、電源をオフにし、電源コードを外してください。ステートメント 1

Cisco 1800 シリーズ fixed-configuration ルータは、卓上に設置したり、壁面に取り付けたりすることができます。次のセクションの該当する手順を参照してください。

- 卓上への Cisco 1800 シリーズ Fixed-Configuration ルータの設置
- シャーシのアース
- 壁面への Cisco 1800 シリーズ Fixed-Configuration ルータの取り付け



注意

シャーシの損傷を防ぐために、シャーシ前面にあるプラスチック パネルを持ってシャーシを持ち上げたり、傾けたりしないでください。シャーシは必ず金属本体を持つようにしてください。

卓上への Cisco 1800 シリーズ Fixed-Configuration ルータの設置

Cisco 1800 シリーズ fixed-configuration ルータは、卓上または棚に設置できます。ルータの上に 4.5 kg (10 ポンド) を超える物を乗せないでください。また、卓上にルータを積み上げないでください。ルータの上に重いものを乗せると、シャーシが損傷することがあります。



注意

シャーシの設置では、シャーシ冷却用の通気が妨げられないようにする必要があります。ルータを卓上に置く場合、冷却用の吸気口と排気口のそばは最低でも 2.5 cm (1 インチ) の空間をあけておいてください。

ルータを設置した後、シャーシを信頼性の高いアースに接続する必要があります。シャーシのアース接続の手順については、「[シャーシのアース接続の取り付け](#)」(P.3-3) を参照してください。

シャーシのアース

ルータを設置した後、シャーシを信頼性の高いアースに接続する必要があります。シャーシのアース接続の手順については、「[シャーシのアース接続の取り付け](#)」(P.3-3) を参照してください。

壁面への Cisco 1800 シリーズ Fixed-Configuration ルータの取り付け

Cisco 1800 シリーズ fixed-configuration ルータには、装置を壁面や他の垂直な表面に取り付ける場合のスロットがシャーシの底面にあります。



警告

この装置は、壁に取り付けることを想定したものです。取り付けを開始する前に、壁面への取り付け手順を入念に読んでください。ハードウェアを正しく使用しなかった場合、または正しい手順に従わなかった場合には、大けがをしたり、システムが損傷したりすることがあります。ステートメント 248



ヒント

壁に取り付ける場所が決まったら、ケーブルの制限と壁の構造を考慮してください。



ヒント

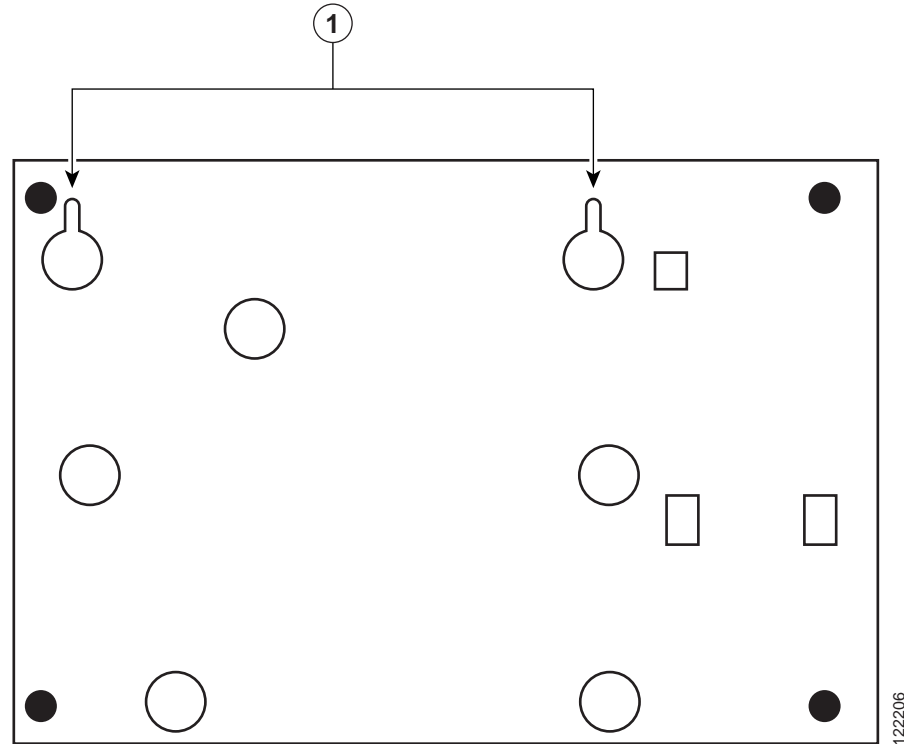
ご使用のルータにオプションのワイヤレス LAN 機能が付いている場合は、ルータを壁に取り付ける前に、アンテナを背面パネルに接続してください。ルータを壁に取り付けた後では、アンテナを接続するのは困難です。

ルータを壁面に取り付ける場合、次のハードウェアを使用します。

- 壁面スタッドに取り付ける場合は、No.10 ワッシャ付きの No.10 木ネジ (丸ネジまたはなべネジ) を 2 本、または No.10 ワッシャヘッドネジを 2 本使用します。このネジは補助用の木または金属の壁面スタッドを少なくとも 20 mm (3/4 インチ) 突き抜ける長さが必要です。
- 中空壁面に取り付ける場合は、ワッシャ付きの No.10 壁面取り付け金具を 2 本使用します。

図 3-1 に、Cisco 1800 シリーズ fixed-configuration ルータの底面と壁面取り付け穴の場所を示します。

図 3-1 Cisco 1800 シリーズ Fixed-Configuration ルータ シャーシの底面にある取り付け穴



1	壁面取り付け用の穴
---	-----------

ルータを設置した後、シャーシを信頼性の高いアースに接続する必要があります。シャーシのアース接続の手順については、「[シャーシのアース接続の取り付け](#)」(P.3-3)を参照してください。

シャーシのアース接続の取り付け



警告

この装置には、アースを施す必要があります。絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかははっきりしない場合には、電気検査機関または電気技師に確認してください。ステートメント 1024

シャーシを信頼性の高いアースに接続する必要があります。アース線は、地域の電気安全規格に従って取り付けなければなりません。

- NEC 準拠アースの場合は、14 AWG (2 mm²) 以上のサイズの銅線とユーザが準備する適切な内径 5 ~ 7 mm (1/4 インチ) のリング端子を使用してください。
- EN/IEC 60950 準拠アースの場合は、18 AWG (1 mm²) 以上のサイズの銅線とユーザが準備する適切なリング端子を使用してください。

アース接続を取り付ける手順は、次のとおりです。

ステップ 1 アース ラグまたは端子に必要な長さまで、アース線の一端を剥ぎ取ります。

ステップ 2 適切なサイズのワイヤ圧着工具を使用して、アース ラグまたはリング端子にアース線を圧着します。

- ステップ 3** シャーシにアース ラグまたはリング端子を取り付けます。アース ラグの場合は、付属の非脱落型ロック ワッシャ付きネジを 2 本使用します。リング端子の場合は、付属のネジのうち 1 本を使用します。0.9 ~ 1.1 N-m (8 ~ 10 インチ ポンド) のトルクでネジを締めます。



(注) この手順の図解については、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/routers/access/1800/1841/hardware/quick/guide/1800qsg.html>

- ステップ 4** アース線のもう一方を設置場所の既知の信頼性の高いアース ポイントに接続します。

ルータを設置し、適切にアースした後、電力線、WAN ケーブル、LAN ケーブル、および管理アクセス用のケーブルを必要に応じて接続できます。ケーブル接続の手順については、4 章「[電源、ケーブル、およびアンテナの接続手順](#)」を参照してください。